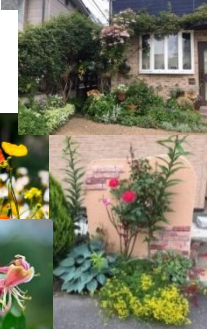
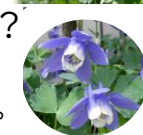
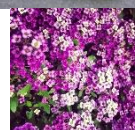


ジャスミン



スイカズラ



ジャスミンやスイカズラの花が香る季節、皆様いかがお過ごしでしょうか？
今の季節は、道添いの庭や、通りの花壇でオダマキ、シャクヤク、薔薇、ハナミズキ、ライラックや藤など、たくさんの花々に出会うことができます。

昔、私は身近な人に先に逝かれた時、悲しみながら数年、雑草はじめ花の写真ばかりを毎日、撮っていた時期がありました。いつもさりげない花々が、こころにエールを送ってくれる・・・そんな気がしてふと立ち止まってしまう。

そしてエールといえば、紫陽花の葉の上にいるカタツムリもそうです。

『 たゆまざる 歩みおそろし かたつむり 』は、「長崎平和祈念像」を制作した彫刻家・美術家である北村西望(せいぼう・1884～1987)氏の座右の銘として知られています。

かたつむりはとても小さな生き物ですが、北村氏が長崎の平和祈念像をつくっていたある夜、足元にかたつむりをみつけました。すると、翌朝にはそのかたつむりが10mもある像のてっぺんに上がっていたのです。それを見て、北村翁は、これは少しずつでもいいから歩み続けることが大事であるということに気がついたそうです。氏はずっと花開かず、彫刻をやめようと何度も思ったことがありました。でもカタツムリを見て、自分は天才ではないから、他人が5年でやることを10年20年かけてやるしかない、と悟ったといいます。

北村氏が100歳になった際、島原市の玉宝寺(ぎょくほうじ)の聖観音(しょうかんのん)像の台座に、「たゆまざる 歩み恐ろし カタツムリ」という座右の銘(めい)を書きました。そして、その後も亡くなるまで研鑽を続けたといいます。

ところで弊社では、ご利用者様に沢山の花の苗や球根、今を盛りと咲いている花々をご寄付いただくことがあり、たいへん感謝申し上げます。お花からのエールをみんなで受け取っております。

さて5月の請求書を同封いたします。ご不明な点がございましたら、何なりとお問合せくださいますよう。晩春の愁いの季節ですので、ご自愛のほどをお祈り申し上げます。

令和7年5月8日 総施設長 神原美智子

4月16日、大お花見会を開催いたしました。

花咲か爺さんやお殿様も登場。「どんな木にも花を咲かせます!!」

演目は「羽衣」と「岩手山」。能楽を堪能の1日でした。

お茶とお団子
「結構なお手前、毎年ありがとうございます。」

みなさんの笑顔、今がいちばん輝いています！

今年の満開は4月20日でした

